



佐久地区賛助会報

あさあ

第62号 [夏号]

2022年7月15日

(公財)長野県長寿社会開発センター佐久地区賛助会
電話0267-63-3141 (佐久合同庁舎)

令和4年度 佐久地区賛助会 総会

日時 令和4年5月30日(月)14時～

場所 佐久合同庁舎 5階 講堂

5月30日、佐久合同庁舎5階講堂において、佐久地区賛助会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度及び3年度と同様、3密をさけ、参加者を絞り込み、検温・手指消毒の徹底を実施した上での総会開催となりました。また、長野県議会議員及び近隣市町村のご来賓への案内は中止し、役員及び活動グループ長を中心とした賛助会関係者のみで開催されました。

進行役を務める中田喜志江副会長並びに高橋とき子活動サポーターの開会のことばに続き、北村東巳会長の主催者挨拶、竹鼻 守佐久支部長挨拶の後、議事にはいりました。



北村 東巳 会長 あいさつ



本年度の総会も、新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度、3年度と同様、出席者を限定した形での総会となりました。

皆様には、大変お忙しい中、令和4年度総会にご出席いただき、誠に有難うございます。

皆様におかれましては、令和3年度もコロナ禍の中、グループ活動も本会活動も、様々な制約のなかで取り組まれたことと思います。本当にご苦労様でした。

私事で恐縮ですが、私、賛助会には11年前の平成23年に入会しました。その頃までは、人生80年時代と言われてきましたが、今や、人生100年時代となってきております。「どうすりゃ、いいんだ」と考えてしまうわけですが、「衰えていく頭と身体を何とか工夫して長持ちさせ、次世代の皆さんにできるだけ迷惑をかけないように生活していくしかない」と、最近、思うようになってきました。

会社人間でしかなかった私が、地域の大勢の方々と知り合いになれたり、行政関連の皆様とも話をする機会がもてたりと、自分の環境に広域性を感じられるようになりましたが、これまでの賛助会活動が大いに貢献していると考えています。

会員の皆様は賛助会活動に様々な願いをお持ちと思いますが、私としては、賛助会活動をうまく活用して、自分のやれる範囲でいいから、無理をしないで、プラス思考で頑張りたい、と考えています。

令和4年度の活動も、コロナ禍の中での活動をせざるを得ません。大変な時代ではありますが、用心をしながら頑張っていきましょう。よろしくご支援をお願いいたします。

最後になりますが、本総会を合同庁舎講堂で開催できるように取り計らっていただいたご関係の皆様へ感謝申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

竹鼻 守 支部長 あいさつ



本日ここに、「令和4年度佐久地区賛助会」の総会が、皆様のご出席のもと、開催されましたこと、心よりお慶び申し上げます。

人生100年時代と言われる現在、少子高齢化の地域を支え活躍する担い手として、シニア世代への期待は、ますます大きくなっています。「賛助会制度」は、長野県長寿社会開発センターが目標として掲げる、「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現」という趣旨に賛同した皆様が、サポーターとして地域を元気にする活動に積極的に取り組まれている社会参加型の制度です。

佐久地区賛助会に於かれましては、10のグループが会員相互の親睦を図りつつ、独自の地域活動を展開されていらっしゃる。また、年数回の「賛助会Day」を設け、シニア大生との親睦を深める目的で野外スポーツ活動等にも積極的に「力」を入れて頂いているところ。

更には、賛助会活動の枠を超えて、会員の皆様一人一人が地域を支える担い手として、大きな役割を果たしていただいております。

終わりの見えない新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、2年を経過した今でもその終息が見通せず、私たちの生活や仕事が大きく制限される毎日が続いています。

皆様におかれましては、昨年同様、自らの感染防止対策を実践しながら、グループ活動等につなげていただく1年になるかと思いますが、「仲間づくり」や「社会参加活動」の輪を広げ、豊かで活力のある健康長寿社会づくりのため、益々のご活躍をご期待申し上げます。

結びに、佐久地区賛助会の益々のご発展と皆様のご健康を、心より御祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

議 事

議長に我妻章夫さん、副議長に武井善子さんを選出し、第1～5号議案の審議が行われ、全議案が可決承認されました。

今回の「会報 あさま 第62号」をもって、令和4年度総会の議案報告（抜粋）とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。



我妻議長



武井副議長

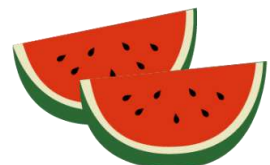
◆ 第1号議案 令和3年度事業報告について

1. 賛助会員の推移

- 個人会員 令和4年3月31日現在188名(男性68名、女性120名) 対前年39名減
- 法人会員 令和4年3月31日現在 3団体 対前年1団体減
- 活動グループ数 令和4年3月31日現在 10グループ 対前年 3グループ 減
- 活動者数 令和4年3月31日現在 147名 対前年 44名 減

2. 佐久地区賛助会総会

- ・日 時 令和3年5月24日(月) 14:00～15:00
- ・場 所 中込会館 大会議室
- ・参加者 19名(コロナ禍のため人数を制限し、研修会も中止)



3. 佐久地区賛助会員活動発表会
 ・令和3年11月28日(日) 9:00~15:30
 ・場 所 中込会館 大会議室・他4室・ロビー
 ・ステージ発表 2グループ、個人1名
 パネル展示発表 6グループ
 ・参加者 85名(コロナ禍のため賛助会員に限定)



4. 賛助会Day!
 □ 第1回 『シニア大生と賛助会員の交流ハイキング』
 ・令和3年9月30日(木) 9:00~ 平尾の森セラピーロード
 ・参加者 15名(賛助会員/11名、シニア大1学年1名/2学年3名)
 □ 第2回 『マレットゴルフ大会』
 ・令和3年10月28日(木) 8:00~11:30 佐久総合運動公園マレットゴルフ場
 ・参加者 13名(賛助会員/12名、シニア大生/1名)
 □ 第3回 『ポッチャ体験会』
 ・令和3年12月10日(金) 13:30~16:00 中込会館 大会議室・会議室4
 ・参加者 20名
 ※「佐~久るポッチャ」の皆さんに指導いただきました
 □ 第4回 『セミナー・講演会参加』
 ・令和4年1月31日(月)に、佐久保健福祉事務所主催『健康づくりと食のつどい』の講座聴講を予定していたが、コロナ感染拡大の為オンライン開催となり、会員各自が対応できず、聴講できなかった。
 □ 第5回 『ボウリング大会』
 ・令和4年2月10日に予定していたが、コロナ感染拡大のため、中止。

5. 理事会
 ・令和3年 5月13日、7月28日、10月20日、11月9日、
 令和4年 1月28日、3月25日

6. 2021信州ねんりんピック
 □ 文化・芸術交流大会 令和3年 9月11日(土) オンライン交流会で実施
 □ 高齢者作品展 令和3年11月 9日~12月7日 県内3地区で巡回展実施
 □ 将棋大会 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の為、中止
 □ 囲碁大会 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の為、中止
 □ スポーツ交流大会 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の為、中止

7. 支部との連携事業
 □ 子どもわくわくフェスタ2021(佐久市子ども未来館と連携)
 ・令和3年8月3日(火) 佐久市子ども未来館の体験コーナーに参加
 ・参加者:実践塾クラブ23、シニア大生OB/OG

8. 佐久地区賛助会報「あさま」の発行
 ・令和3年7月15日、11月15日、令和4年3月15日 の3回発行

◆ 第2号議案 令和3年度会計決算報告及び会計監査報告について

- ・箕輪経一 会計役員より会計決算報告、加藤豊久監事より監査報告がされました。



箕輪経一 会計役員



加藤豊久監事

◆ 第3号議案 令和4年度事業計画（案）について

○ 令和4年度 活動方針

令和4年度も新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しての活動となります。
国や県・市町村からの指示及び使用する会場の注意事項を確実に守りましょう。

1. 柔軟かつ迅速な事業運営

役員会と理事会を合同で開催し、会議回数を減らし効率化を図っていきます。

また、新型コロナウイルス感染が未だ終息していない状況にあり、正副会長の協議の上、計画変更をする場合もあることをご承知願います。

2. 新型コロナウイルス感染防止

グループ活動においては、感染予防策の徹底を継続して下さい。なお、会員に感染の疑いが生じた場合には、早期に事務局及び役員に連絡願います。

3. 新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見・誹謗中傷の防止

新型コロナウイルス感染の終息にむけワクチン接種が進んできていますが、体質や持病により接種できない方もおられます。接種の有無による差別やいじめ、不平等な扱いなどがなく、国や県・市町村の情報に基づいた適切な行動をお願いいたします。また、長期間にわたって感染防止のため尽力されている医療関係業務従事者への感謝の気持ちを忘れず、ご自身が接する相手の立場にたった思いやりの気持ちを持ち、全員でこの大変な時代を乗り越えていきましょう。

○ 令和4年度 事業計画

1. 佐久地区賛助会総会

・令和4年5月30日(月) 14:00～ 佐久合同庁舎 講堂
＜新型コロナウイルス感染対策のため、人数を制限し研修会は実施しない。＞

2. 佐久地区賛助会員活動発表会

・令和4年11月29日(火) 中込会館2階 大会議室、他
(合同庁舎講堂にて実施できる様、調整/申請中)

3. 「賛助会Day！」

(1) マレットゴルフ大会

日 時 令和4年9月14日(水) 8:30～12:00
場 所 佐久総合運動公園 マレットゴルフ場 参加費500円

(2) シニア大生と賛助会員の交流ハイキング

日 時 令和4年10月21日(金) 9:00～12:00
場 所 平尾山トレッキング

(3) ポッチャを楽しむ会

日 時 令和4年12月19日(月) 13:30～15:30
場 所 中込会館 大会議室・会議室4

(4) 「フレイル防止」などの出前講座(検討中)

日 時 令和5年1月20日頃

(5) ボウリング大会

日 時 令和5年2月10日(金) 13:00～15:30
場 所 佐久プラザボウル
参加費 1300円(貸靴代込、2ゲーム)

4. 理事会日程

・令和4年 5月12日(木)、7月28日(木)、10月11日(火)
11月11日(金)、12月14日(水)
令和5年 2月22日(水)、3月22日(水)
いずれも、中込会館2階大会議室、13:30～



5. 2022信州ねりんピック

(1) 文化・芸術大会

① オンライン交流会

令和4年9月17日(土)

主会場:長野市ホクト文化ホール

② シニア作品展

令和4年9月23日(金)～25日(日) 飯田市「飯田創造館」

③囲碁・将棋大会

令和4年9月24日(土)

飯田市「飯田創造館」

(2) スポーツ交流大会

令和4年10月22日(土)

南箕輪村 運動施設

6. 支部との連携事業

(1) 子どもわくわくフェスタ(佐久市子ども未来館と連携)

・日 時 令和4年8月3日(水) ・場 所 佐久市子ども未来館

※7月後半からの、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大の為、自主的に参加を見送りました。

7. 会報「あさま」の発行

・第62号 令和4年 7月15日(金)発行予定

・第63号 令和4年11月15日(金)発行予定

・第64号 令和5年 7月 3日(金)発行予定

◆ 第4号議案 令和4年度予算(案)について

・箕輪経一会計役員より、予算案が説明されました。

◆ 第5号議案 任期満了に伴う役員改選について

・令和4・5年度の役員として、以下の方々が選出されました。

	役職	氏名	主たるグループ		役職	氏名	主たるグループ
1	会長	北村 東巳	写経の会	9	活動サポーター	市川 洋一	写経の会
2	副会長	我妻 章夫	実践塾クラブ23	10	活動サポーター	高橋 とき子	実践塾クラブ23
3	副会長	中田喜志江	写経の会	11	活動サポーター	小平 富久	佐～久るポッチャ
4	副会長	武井 善子	銭太鼓を楽しむ会	12	顧問	萩原 幸男	墨友会
5	会計	箕輪 経一	幸吟会	13	相談役	清原 基生	個人会員
6	会計	木村由美子	実践塾クラブ23	14	相談役	堀籠 計可	実践塾クラブ23
7	監事	加藤 豊久	実践塾クラブ23	15	相談役	伴野 秀子	写経の会
8	監事	臼田 佳子	ハンドメイド友の会				

○ 以上のように、予定していたすべての議案が承認され、議事は終了しました。



○今回の総会に、長野県長寿社会開発センター本部から、次長の市村和樹様がオブザーバー参加されましたので、会員へご紹介させていただき、ご挨拶をいただきました。

市村和樹 次長 あいさつ



佐久地区賛助会総会の開催、誠にありがとうございます。
私は、センター本部事務局次長の市村和樹と申します。
皆様には、コロナ禍が長引いている状況の中、さまざまな困難にもかかわらず、できる範囲で賛助会活動を進めていただいておりますことに厚く感謝申し上げます。
本日ご出席の北村会長をはじめ役員、グループ長の皆様のご苦勞はいかばかりかとお察し申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、賛助会活動につきましては、高齢化の進展にコロナ禍が加わり、なかなか難しい現実に直面していることを皆様もお感じになられているところだと思います。そのような状況に対して昨年度「賛助会グループ活動活性化検討委員会」を設けて今後の賛助会の活動活性化について議論がなされました。実施する方策につきましては今後お知らせしてまいります。その中のひとつとして本部職員による地区担当制が敷かれることとなり、私が当佐久地区の担当として本日出席させていただきました。

今後、地区賛助会の会議などにも出席させていただき、皆様とも直接お会いしてご意見等をお伺いし、佐久地区賛助会のお役に立っていきたくと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

佐久地区賛助会のますますの発展を心からお祈り申し上げます。

長野県長寿社会開発センター 地区賛助会連絡協議会 開催

- ◆ 日時 令和4年6月20日(月) 10:45～15:00
- ◆ 場所 長野上水内教育会館 2F 大会議室(長野市)
令和4年度第1回地区賛助会連絡協議会が、長野市において、久しぶりに県下10地区の正副会長が一堂に会しての形で開催されました。佐久地区からは、北村会長、中田副会長、竹鼻支部長、太田社会活動推進員が参加しました。
- ◆ 会議事項(概要)
 - (1) 令和4年度長野県長寿社会開発センター事業について
 - ・センター松倉事務局長より、事業概要説明
 - ・センター事務局各担当より、シニア大学・信州ねんりんピック・HP運営事業・賛助会関係について順次説明
 - (2) 賛助会員グループ活動活性化検討会「今後の取り組みに向けた提言」に対する対応説明
 - ① センター宮村常務より、全容の説明
 - ・賛助会員は、センターの目ざす社会や取り組みに共感・賛同する人で、賛助会員グループは、自分たちのやりたいことに取り組むとともに、センターの目ざす社会を実現するために、やりたいことを通じて社会のニーズや課題に応える活動をしていきたい。
 - ・センターの目ざす社会とは、シニアが生きがいをもって健康で元気に暮らす社会であり、誰もがその人らしく生き抜く長寿社会である。
 - ・今後の取り組みに向けて
 - センターとしては、賛助会員グループが社会とつながりながら活動できる環境の整備・支援をしていく。
 - 賛助会員グループとしては、グループ活動を楽しいものにして仲間の輪を広げ、さらに、社会を学び、ニーズや課題に気づき、グループ活動等と関連付けてできることを考え、行動していきたい。
 - ② センター松倉事務局長より、センターの取り組み検討案の説明
 - ③ 活性化の取り組みをスタートした飯伊地区賛助会のプランの紹介

(編集後記) 今回の会報は、令和4年度の総会の議案書の送付に代替えさせていただきます。今回の会報が皆様のお手元に届く頃に、新型コロナウイルス感染の第7波がどこまで広がっているかがとても心配です。今一度、感染対策を徹底しつつ、世の中の経済を廻しながら、健康で元気よく活動して参りましょう！
(広報委員会)